文部科学省　リカレント教育エコシステム構築支援事業

令和8年度 第1回

なぜ、研修をしても現場は変わらないのか？

リスキリング教育研究会

北海道7組織の調査から得た「五つの条件」で自社を診断

「研修を行いました」は、その事実しか示していない――。
学びが成果につながるまでの流れと、その途中で行き詰まる箇所を整理し、行き詰まりを解く「五つの条件」をまとめました（『人材育成・リスキリング白書』、書籍刊行予定）。
今回は、その五つの条件で自社の育成施策を診断し、その場で道内組織の現在地を確かめます。

対象　道内企業・自治体・産業振興機関の人事・教育担当者、経営者

こんな方におすすめ！

- ◆ 研修の成果が見えにくい
- ◆ 育成施策の継続・見直しに悩んでいる
- ◆ 他社の評価方法や取り組みを知りたい（人材育成の担当経験が浅い方、初参加の方も歓迎！）

日時　2026年 11/30（月）　14:00～16:00（受付13:40～）
※終了後、交流・個別相談の時間を設けます



会場　小樽商科大学 札幌サテライト
札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55 3階

参加費　無料　**定員**（先着）25名
形式　対面開催
持ち物　スマートフォン or ノートPC（診断フォーム回答用）

プログラム

1. オープニング
2. 報告①「学びを成果につなげる五つの条件と北海道7事例」
3. 報告②「学びの成果をどう測り、施策の継続・見直しをどう決めるか」
4. 自社診断・集計
5. グループディスカッション
6. 全体共有・まとめ
7. 終了・交流／個別相談

参加メリット

1. 自社の課題を見える化
2. 診断結果をフィードバック
3. 他社との交流で改善のヒントを発見

講師プロフィール



筈井 俊輔（はずい しゅんすけ）
小樽商科大学大学院商学研究科
アントレプレナーシップ専攻 教授

専門は組織マネジメント、人材育成、リーダーシップ開発、DX・リスキリング。人的資本経営の観点から企業の学習と成長を研究している。

書籍刊行・第2回研究会のお知らせ

本研究会の成果をまとめた書籍『なぜ現場は研修をしても変わらないのか―学びを成果につなげる設計と診断』を刊行予定です。
今回はその内容を一部先行紹介し、2027年3月中旬に札幌で開催予定の第2回研究会にて刊行報告を行います。

主催　北海道リカレント教育プラットフォーム
（事務局：北海道国立大学機構経営企画課）
実施主体：北海道国立大学機構/小樽商科大学
協力：小樽商科大学ビジネススクール同窓会「緑丘会MBA会」

お申し込み期限
2026年 11月26日(木) 17:00 迄
※定員に達し次第締め切ります

お申し込みフォームはこちら
URL https://forms.cloud.microsoft/r/VhxBN5Sdce
▼メールからもお申し込みいただけます。
kikaku01@office.nuc-hokkaido.ac.jp

お問い合わせ　北海道国立大学機構　経営企画課
TEL.0155-65-4335 ／ 平日 9:00-17:00